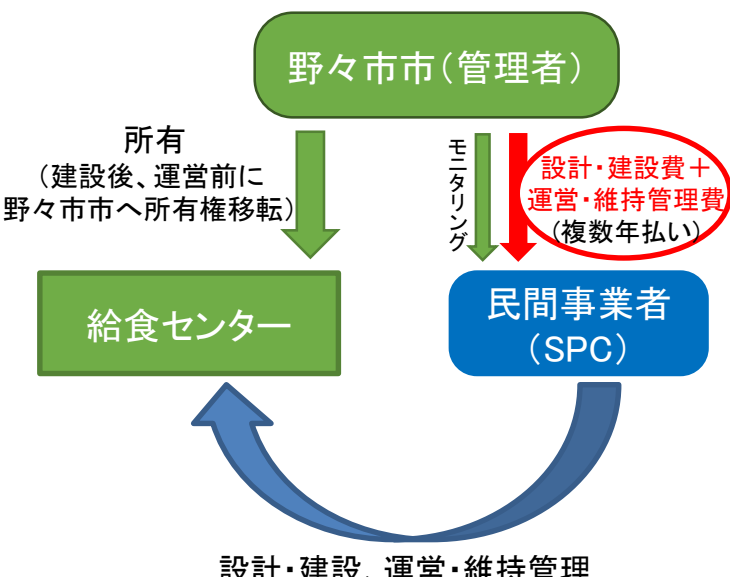


# (事例1-1) PFI事業例(サービス購入型)①

## 〇野々市市小学校給食センター施設整備・運営事業

発注者	野々市市(石川県 人口:約5万人)	事業スキーム
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設整備業務(設計、建設、改修、厨房機器の調達・設置、什器・備品等の調達・設置等)</li> <li>・維持管理業務(保守管理、外構維持管理、清掃、警備等)</li> <li>・運営業務(給食調理、給食配送・回収、洗浄・残滓処理、配膳等)</li> </ul>	 <p>野々市市(管理者)</p> <p>所有 (建設後、運営前に野々市市へ所有権移転)</p> <p>給食センター</p> <p>民間事業者(SPC)</p> <p>設計・建設費+運営・維持管理費 (複数年払い)</p> <p>モニタリング</p> <p>設計・建設、運営・維持管理</p>
事業期間	18年(平成24年9月～平成42年3月)	
VFM ※Value For Money: PFIで実施した場合に、 公共直轄の場合と比べ どれだけ費用が下がるか	約6.5%(事業者選定時)	
契約金額	約33億円(落札金額) ※民間事業者が自ら調達した資金により設備の設計・ 施工・維持管理を行い、公共がそのサービス提供に 対し対価を支払う方式。	
特徴	<ol style="list-style-type: none"> <li>①食材調達・検収は、食育や食の安全に特に係わる事項であることから、公共の責任において行うこととしており、<b>官民の役割分担が明確</b>となっている。</li> <li>②空調及び給湯の熱源すべてを電気で賄うオール電化、食育推進のための見学通路や食育ホールの設置など、<b>民間のノウハウを生かした、環境に優しく、効率的で、教育にも配慮したサービス提供</b>がなされている。</li> <li>③地産地消や地元雇用、地元企業の参画など、<b>地域経済の活性化にも寄与</b>している。</li> </ol>	